

宇治情報

No.89

(体験集通算 439号)

宝 蔵

楠本加美野先生を偲んで

生長の家宇治別格本山 宮司・総務

堀 端 芳 樹

宝蔵会の皆様方には、常日頃より生長の家宇治別格本山の諸活動にご愛念を頂き、心より感謝申し上げます。

世界規模の「新型コロナウイルス」による感染者は、日本においては依然として高い水準にありますので、日常生活におきましての手洗いやうがい、マスクの着用、三密を避ける等の感染対策を引き続き継続して取られますようお願い申し上げます。

さて、さる令和四年三月二十三日午前四時二十一分、生長の家長老、元生長の家宇治別格本山総務・宮司であらせられました、楠本



加美野先生が霊界に旅立たれました。享年百歳でした。三月七日には満百歳のお誕

生日を迎えられたところでありました。葬儀は、コロナ禍でありますことから、ご遺族のご意向によりましてご親族様だけの家族葬で、神式にて執り行われました。

楠本先生は、昭和二十七年四月に飛田給練成道場の職員として奉職されて以来、宇治別格本山、河口湖練成道場と一貫して道場での生活を続けられてこられました。

宇治別格本山へは二度赴任されました。一度目は昭和三十年三月から同三十九年三月までの十年間、二度目は宇治別格本山の総務・宮司として昭和六十年四月から、平成二十八年三月までの三十一年間ご指導していただきました。特に練成会を重視されまして、同先生のご尽力で宇治練成会が盛会となり、毎月多くの信徒の方々が来られるようになりました。特に毎年五月に行われました、谷口清超先生ご指導の特別練成会では、何千人もの多くの方が参加され大変な賑 (次頁に続く)

わいでありました。さらに、同先生はこれまで使用しておりました道場からより多くの練成員が受講できるようにとの願いから新しく新練成道場の建設にご尽力され、新道場落慶後には、さらに多くの方が練成会に参加するようになりました。

楠本先生は何よりも「行」を大切にされました。本山員には、日頃より早朝行事への参加を指導され、また流産児供養塔や精霊招魂神社、末一稻荷神社等の各社における聖經読誦も重視さ

随想

生長の家に会えた素晴らしさ

練成部

主任 岡田浩二

私が宇治にきた約九年前、楠本加美野先生は九十一歳で宇治別格本山の総務を務めておられました。初めてお会いした時、何も知らない私は「九十歳を超えた人が責任者!?」しかもすごくエネルギーがすごい」と驚いたことを覚えています。

私は楠本先生から、練成会において、そして研修生としてご指導を受けるこ

れました。ご自身は大拝殿での早朝行事が始まる前から、毎日流産児供養塔等の各社や幽斎殿にて祈り・聖經読誦の後、早朝行事に参加されておられました。

楠本先生のご平安をお祈りいたしますとともに、同先生の信仰姿勢を範として、宇治別格本山発展のために精進努力に努め、神・自然・人間の大調和する人類光明化運動・国際平和信仰運動の発展に寄与してまいりたいと思います。

とができました。本当に良かったです。楠本先生のおっしゃっていたことで、一番心に残っている言葉があります。研修生の頃の話ですが、当時私はマツサージをさせていたため(以前治療院で働いていました)、定期的に楠本先生の部屋に通っていました。楠本先生の部屋には、多くの方が相談に來られました。そのため私は度々楠本先生



のご指導を間近で聞く機会がありました。心に残っているのは、そのご指導の中での、以下のような言葉です。

「あなたは〇〇に感謝だ。〇〇になることよって生長の家を知れたら？だから〇〇になって良かったんだ。生長の家に会えたことは、それだけ素晴らしいことなんだ。」

この〇〇は病気や困難など様々なことでしたが、この言葉はご指導の中で、必ずと言っていいほどおっしゃっていました。

「生長の家に会えた素晴らしさ」は、何よりも楠本先生ご自身が感じておられたと思います。話をさせていただいたり、ご指導を聞いていても、その悦びが伝わってきました。この頃、私自身も楠本先生に様々なことを聞きました。楠本先生の言葉は、屁理屈を言いがちだった私も納得してしまふ妙な説得力(偉そうですみません。当時の感想です)と安心感がありました。

楠本先生ご自身の喜びが、私の心を動かしてくれたのだと今になって感じます。本当の喜びは、現象的な喜びを超えた「神様の創られた完全圓滿な世界」を、そして「自分は神様に生かされた素晴らしい神の子だ」と自覚できたときに感じられる「魂の喜び」だということ、私にも道場生活を送るにつれて、自分なりに分かってきました。この喜びを、これからも深め続けていきたいと思っています。

そして、この「深め続ける」ということにおいても、楠本先生にご指導いただいた大切な言葉があります。「感謝が上手くできているかわからなかった

私が、そのことを質問した時にいただいた、以下の言葉です。

「あなたが感謝しようとしたんなら、それが感謝だ。感謝できてるってことだ。感謝できてるかどうかなんて人と比べたって分かんないだろ？だから人と比べなくていい。あなたの感謝と僕の感謝がどっちが上かなんて分からないうんだよ。感謝は深め続けることが大切だ。感謝するってのは嬉しいことなんだ。憎んでいるよりも感謝したほうが嬉しいだろ？だから深め続けることができるんだ。悟りも一緒。僕は九十歳を過ぎたけど、毎日悟りを深め続けているよ。」

楠本先生が日々、「ただ」行じられていたように、私も三正行を実修し、悦んで生きて、神の子の自覚、そして「生長の家に会えた素晴らしさ」を深め続けていき、たくさんの人に伝えていきたいと思えます。

楠本先生ご自身から「生長の家に出会えた素晴らしさ」を直接感じさせていただけただけことは、信仰生活においてかけがえのない財産です。

楠本先生の、ご生前のご指導に深く感謝するとともに、心からご冥福をお祈り申し上げます。本当にありがとうございました。これからも霊界より、私たちをお導きください。

追悼 楠本加美野先生 お礼状

E. A (80代) (女性)

「神の子だー」と、いつもどんな時も私達を笑顔で迎えてくださり、温か

いご指導を賜り、本当に有難うございました。

訃報を聞いた瞬間、私の身体の一部がぼっかり抜けたような気持ちになりました。

先生はいつも私たちのために祈り、どこかで支えていてくださったのだということがお別れしてよくわかりました。

思い起こせば、練成会のご講話で、厳しかった義母に心の底から感謝できた喜びに涙を流したことが、又冷え込む寒い朝、鼻水たらしながらの各社の朝参り、一軒一軒見知らぬ人々の幸せを祈り歩いた伝道練成会、(6頁に続く)

5月 ご先祖と共に喜びの一日講話プログラム (会場：大講堂)

聴講希望者は、三密を避け感染防止対策を行った上、30名まで参加できます。

日付・曜日	テーマ	時 間	講 話 及 び 行	講 師	テキスト
7日 土	根本真理	10:10～11:00	開会の祈り・実相と現象	岡田 浩二	「46億年のいのち」生活の智慧365章
		11:15～12:00	新たに生まれるということ	阿部 秀輝	「46億年のいのち」生活の智慧365章
		12:00～13:00	昼食・休憩		昼食希望の方はご予約ください
		13:00～13:45	神想観は素晴らしい	榎本 一子	「46億年のいのち」生活の智慧365章
		14:00～14:45	解決できない問題はない!	清水 志郎	「46億年のいのち」生活の智慧365章
		14:45～15:20	浄円月観 実修・閉会の祈り	清水 志郎	
8日 日	喜びの 先祖・流産児供養	10:10～11:00	開会の祈り・人間は肉体ではない	榎本 一子	「46億年のいのち」生活の智慧365章
		11:15～12:00	袖振れ合うも他生の縁	清水 志郎	「46億年のいのち」生活の智慧365章
		12:00～13:00	昼食・休憩		昼食希望の方はご予約ください
		13:00～13:45	永遠価値あるもの	岡田 浩二	「46億年のいのち」生活の智慧365章
		14:00～14:50	喜びの先祖・流産児供養について・閉会の祈り	堀端 芳樹	「靈供養入門」
14日 土	祈り合いの神想観	10:10～11:00	開会の祈り・「祈り」は命の宣り言	清水 志郎	「新しい文明を築こう・中巻」神ひゆく日々の言葉
		11:15～12:00	感謝は全てを癒す	千羽 真平	「新しい文明を築こう・中巻」神ひゆく日々の言葉
		12:00～13:00	昼食・休憩		昼食希望の方はご予約ください
		13:00～13:45	合掌の中にすべてがある	岡田 浩二	「新しい文明を築こう・中巻」神ひゆく日々の言葉
		14:00～14:45	祈りは必ず叶えられる	岡田 伊都子	「新しい文明を築こう・中巻」神ひゆく日々の言葉
		14:45～15:20	祈り合いの神想観 実修・閉会の祈り	岡田 伊都子	「新しい文明を築こう・中巻」
15日 日	日時計主義の生活	10:10～11:00	開会の祈り・朗らかに笑って生きよ	岡田 浩二	「新しい文明を築こう・中巻」光明法語
		11:15～12:00	太陽のように明るく	清水 志郎	「新しい文明を築こう・中巻」光明法語
		12:00～13:00	昼食・休憩		昼食希望の方はご予約ください
		13:00～13:45	言葉の力で運命は変わる	新宮 一	「新しい文明を築こう・中巻」光明法語
		14:00～14:50	光明の生活法・閉会の祈り	堀端 芳樹	「新しい文明を築こう・中巻」光明法語
5月16日午後3時30分より「先祖・流産児供養祭」が執り行われます。記載した霊牌を奉納金1柱100円以上を添えて現金書留にてお送りくだされば、宝蔵神社霊殿に奉安されます(メ切は13日必着)。「先祖・流産児供養祭」はFacebook投稿からライブ配信いたします。ぜひご覧ください。					
21日 土	恋愛と結婚	10:10～11:00	開会の祈り・正しい恋愛とは	岡田 浩二	「日々の祈り」栄える生活365章
		11:15～12:00	魂のめぐり違い	田野 靖彦	「日々の祈り」栄える生活365章
		12:00～13:00	昼食・休憩		昼食希望の方はご予約ください
		13:00～13:45	喜びの出会いから結婚へ	清水 志郎	「日々の祈り」栄える生活365章
22日 日	人生を明るく、 長く生きる	10:10～11:00	開会の祈り・神の愛に生かされて	清水 志郎	「日々の祈り」栄える生活365章
		11:15～12:00	無限の力を発揮するには	岡田 浩二	「日々の祈り」栄える生活365章
		12:00～13:00	昼食・休憩(12:45分より希望者のみ、 終本「大自然讃歌」一斉読誦)	(清水 志郎)	昼食希望の方はご予約ください
		13:00～13:45	長寿の秘訣～悦んで生きよう～	榎本 一子	「日々の祈り」栄える生活365章
		14:00～14:50	心と運命・閉会の祈り	堀端 芳樹	「日々の祈り」栄える生活365章
28日 土	浄心行	10:10～11:00	開会の祈り・罪本來なし	清水 志郎	「光明法語」いのちを引き出す練成会
		11:15～12:00	浄心行について	榎本 一子	「光明法語」いのちを引き出す練成会
		12:00～13:00	浄心行用紙記載・昼食・休憩		昼食希望の方はご予約ください
		13:00～13:45	お父さんお母さんに感謝しよう	小野 大作	「光明法語」いのちを引き出す練成会
		13:55～15:00	浄心行実修・閉会の祈り	岡田 浩二	聖經「甘露の法雨」万物調和六章経
29日 日	祈りと行動	10:10～11:00	開会の祈り・新しい文明を築こう ～神・自然・人間は本来一体なり～	岡田 浩二	「新しい文明を築こう・中巻」
		11:15～12:00	吾祈れば天地応え、吾動けば宇宙動く	榎本 一子	「光明法語」いのちを引き出す練成会
		12:00～13:00	昼食・休憩		昼食希望の方はご予約ください
		13:00～13:45	常に祈りと共に	清水 志郎	「光明法語」いのちを引き出す練成会
		14:00～14:50	横の真理と縦の真理・閉会の祈り	堀端 芳樹	「光明法語」いのちを引き出す練成会

※参加は事前予約制となっております。2日前までには、お電話または申込フォーム(本山ホームページ、Facebookページからお入りいただけます)にてお申し込みください。分からないことがありましたら、練成部(0774-21-2153)までご連絡ください。



会場での講話聴講にぜひお越しください



感染拡大に十分配慮したうえ、講話の聴講を受け付けます。

※参加人数は先着30名までとなっております。

◆お申し込み方法（締切：参加日2日前まで）

- ・練成部へのお電話(0774-21-2153)または申込フォーム(Facebook及びホームページから入れます)にて、名前・県名・電話番号・参加希望日等を伝え、お申し込みください。

◆奉納金（昼食代は別途要・ご随意）

大人・・1,500円／子供(3歳～12歳)・・750円

◆健康リスクを踏まえ、以下の条件に当たる方の参加は遠慮いただいています

- ・基礎疾患（糖尿病、心不全、呼吸器疾患(COPD等)の方、透析を受けている方、免疫抑制剤や抗がん剤を用いている方）をもった方
- ・体調不良（体温37.0度以上、息苦しさ、咳、だるさ、吐き気等）の方

◆参加に当たっての注意事項

- ・宿泊はできません。
- ・本山内ではマスクを着用してください(一枚50円で受付でも販売しています)。
- ・トイレ使用後は石鹸で手洗いをしてください。
- ・受付、会場、食堂、トイレ等の出入りの際は、手のアルコール消毒をしてください。
- ・ソーシャルディスタンス(約2メートル)を守り、身体的接触(握手やハグ)は避けてください。

◆受付時

- ・申込用紙の体調記入欄を必ずご記入ください。
- ・検温を実施いたします。体温37.0度以上の方は参加をお断りいたします。

◆会場内での注意事項

- ・座席はソーシャルディスタンスを保っています。椅子の移動はご遠慮ください。
- ・至近距離での会話、大声での会話はしないでください。
- ・飲食はご遠慮ください。

◆食堂使用時の注意事項（昼食利用の方は事前にご予約ください）

- ・マイ箸・マイボトル・ハンカチをご持参ください。
- ・1テーブルに1名ずつ座り、皆、同じ方向を向いて食事をしてください。
- ・食堂内での会話はしなくてください(黙食)。





練成の個人指導では、相手を許さない限りは、決して幸福にはなれない。

(3頁から続く)総務室や食堂でお会いした時のあのお顔、お元気だったお姿とともに、先生との沢山の思い出が蘇ります。いつまでもご指導いただき、ご一緒したかったです。しかし、百才まで私達の身近にいてくださり有難うございました。

淋しくなりましたが、これからは霊界から光明化運動をご指導くださいませ。長年本当に有難うございました。

H. F (60代) (女性)

楠本先生が昇天なさったとの事、衝撃と共にいろいろな思い出が沸き上がってきました。先生には宇治別格本山の練成会でお世話になりました。離婚の時、息子の不登校の時、先生のおかげで問題解決させていただきました。

いこと、天地一切の人、物、事に感謝すること、特に父母への感謝が一番大切なこと。

私は苦しいあまり、ここを何とか脱出したい！と焦っていました。真相においては、不調和や悲しみ、苦しみもないことを説いてくださり「あなたの思い描いた世界が今映し出されているんだ」と、ご指導いただきました。なかなか理解が出来ませんでした。

でも練成を受けるうちに、神観、聖經読誦、浄心行、先祖供養、まるでベルトコンベヤーに乗せられたように、心が晴れ渡って行きました。

息子の不登校の時にも「この子は観世音菩薩だね」とよく言っていた。息子も学校へ行けるようになりました。子供達に「つらい思いをさせて申し訳ない」と思っていました。この子たちはあんなよりほるかに高級霊だ。このようになるのがわかっていても、降りてきてくれたのだから」と言われ心の底から温かいものが沸き上がって参りました。

先生には、一番苦しいときにご指導いただき、先生に会わせてくださった

神様、ご先祖様に感謝です。現在二人の子供たちはそれぞれ素晴らしい家庭を持ち、精進いたしております。

楠本先生にはお礼の申し上げようもありませんが、心から感謝申し上げます。書くことを書かせていただきました。又きつとどこかでお会い出来ることを信じて、精進してまいります。本当に有難うございました。

M. M (30代) (女性)

楠本加美野先生がご昇天なさったの知らせを聞き、追悼と感謝の思いで胸がいっぱいです。

生長の家を信仰していた祖母に「宇治に楠本加美野先生というとても立派な先生がいるから行くといひよ」と言われて、練成会に参加したのが、八年前の五月でした。そこで初めて楠本先生と出会い、指導を受けました。

生長の家の教えなどは、一応知ってはいいたもの。特に思い入れもなく、ただ精神的に疲れ切っていて、十日間実家から離れただけだった当時の私は、

年齢九十才を超えてもなおご指導くださる先生を見て、失礼ながら「何でもこまで一生懸命なのか」と不思議に思ったのですが、日を追うごとに先生の言葉、態度その一つ一つ全てに大いなる愛を感じ、また知っていただけの教えも、先生のご講話を聴いてみると、解釈度が上がって、乾いた土がぐんぐん水分を吸い込むように、解かりやすく自分の中に入っていくことを憶えています。

中でも班別座談会では、自分の質問だけではなく、他の人の質問も不思議と当時の自分に合った内容のことが多く、先生がご指導くださった言葉はノートに書いていて、今でも何度も読み返しています。

今では八年前に宇治に行けて先生に出会えたことは先相様が祖母を通して私にくれた素晴らしい贈り物、めぐり合せだと感謝しております。

そこから先生のおかげで、私は精神的疲労、身体的な悩みなどの解決の糸口が見え、信仰を深めることが出来ました。

その後も、毎年一回は宇治へ行き、先

生のお顔を拝見することが楽しみでした。一度だけ先生が乗られる車イスを押させて



ていただけたのを嬉しく覚えていました。コロナ禍で、何年も宇治へ行けず、練成にも参加できず、とても残念な気持ちでいたところ今回の先生の計報で、正直泣いてしまつて、暫くふさいでいたのですが、この手紙を書いていたら、先生の柔らかい笑顔が浮かんできて、ぞつた、魂は死なない、生き通しなのだから、何を悲しむことがあるのだ！いつも先生は見守っていてくださるのだ、有難い！と、万感謝の思いで溢れかえっています。楠本先生有難うございました。

コロナ、戦争など暗いニュースが流れてきて、気持ちが沈みそうになりましたが、先生の「人間は神の子、病気はないんだねえ」という言葉を思い出して、日常生活を信仰を生かす場として、日々感謝して過ごしていきたいと思っています。ご指導お導き有難うござい

ました。どうぞ安らかに：とお祈り申し上げます。

W. S

(70代) (女性)

情報誌『宝蔵』で、楠本加美野先生がご昇天なされたことを知りました。私は平成十六年から毎年宇治の練成会に北海道札幌から約十年間家族四人で(母、夫、娘、私)参加、お礼として八月の盂蘭盆供養大祭では、夫婦でご奉仕させていただきました。

平成十六年には、母が子宮がんと言われ、宇治の練成を受け、楠本先生はご指導の中で、「子宮は夫婦不調和、何かありましたか？」と言われ、父はもう亡くなっておりましたが、父は結婚した時から厳しい人で、母は不平不満の想いをずっと持っていたこと、口には出さないでいても、父を裁いていたことを先生に打ち明け、「それは口に出して喧嘩するよりもっと良くない」と指導していただきました。「相手は亡くなつていても、生命は生き通しなのだから、今懺悔して謝りなさい」と言

われ、家に帰ってからの母は、楠本先生に教えていただいた「有難うございます」を一日一万回唱える感謝誦行を実行しましたところ、三か月後にがんが消えた体験も頂きました。

また主人は、平成十九年胸部大動脈瘤が危険な状態なので、すぐ手術を：と言われましたが、宇治の練成会を受け、仕事の悩みやストレスが原因ではないかと言う私に、楠本先生は「会社仕事に感謝ですよ。働くこと、働かせていただくことに感謝しかありません」とご指導くださいました。

その後、北海道に帰って十時間の手術を受けましたが、手術は成功、意識は戻っていませんでしたが、夜八時に手術が終わったことを電話で伝えたところ、先生に「祈っていたよ」と言っていただけ、感謝と感動で胸いっぱいでした。後で主治医からその時間に主人の意識は戻ったと聞かされました。私たち家族は何度となく楠本先生に救われました。今思いうちしても感謝で一杯です。先生有難うございました。

T. K (50代) (男性)

私が初めて楠本先生にお会いしたのは、平成二十二年平城遷都千三百年の行事に、妻と一緒に車で奈良に行った帰りに、妻に誘われて初めて宇治別格本山に行った時でした。先生は、宝蔵神社大拝殿の近くの石に座られて、日向ぼっこをしながら本を読んでおられました。妻に「楠本加美野先生」と教えられて初めて知りました。

練成会は、飛田給道場、河口湖道場に行つた後、宇治の練成会には楠本先生が総務の時は、月に一回毎月神奈川県から車で参加していました。私達二人を見ると「一緒に来たか」といつも笑顔で迎えてくださいました。二人で講話を聴けたことは、今となっては大切な思い出であり、宝物になりました。平成二十六年九月二十三日に、総本山に転勤される楠本先生のお別れの会にも、ちょうど仕事を代わってくれる人が出てきて、休めて、妻と参加することが出来ました。これも神様からのプレゼントであったと思います。

妻と結婚

したことに
より生長の
家にふれる
ことができ
て、神観

をし、聖經をいつも二人で読んで、生長の家の話ができ、本当に幸せです。これも先生に惹かれて、宇治の練成会に続けて行かせていただいたおかげです。ありがとうございます。



T. T (60代) (女性)

私が生長の家にふれたのは、楠本先生のご著書『父母の愛を求めて』を何回も読んで、「こんなにも素直に書かれている本は今迄巡り合ったことがない」と思い、「この人が信仰している生長の家ってどんなところだろう?」と思ひ、入信しました。

その頃は、前夫が家庭を捨ててしまひ、悩んでいた時にこの本を渡してくれたのが、前夫の父母でした。二十五才くらいの時に入信して特に何もして

いない私でしたが、今の主人は優しく温かく、思いやりのある素晴らしい主人です。生長の家が大好きになつてくれました。奈良への旅行の時、私が「生長の家に行きたい」というと宇治別格本山に連れて行ってくれ、楠本先生にお会いしたのがきっかけで、それから暫くして、入信しました。二人で楠本先生にお会いしに一か月間に一回は必ず、宇治へ行きました。楠本先生は私達がいつも行くので、憶えていて下さって嬉しかったです。

テキストを何回も何回もめくっておられる姿が懐かしいです。

先生、霊界へ行かれても私の先生でいてください。私たち家族は幸せでした。有難うございました。



S. O (60代) (女性)

三十数年前練成会を受けさせていだいて以来、本当にお世話になります。お陰様で、一家が救われ先祖も救われ、多くのことを学ばせていただきました。そして楠本加美野先生と同じ今世に生



捧げさせていただきます。

昔、宇治で研修生をさせていただいた頃、先生に「先生は沢山の方々から感謝のお手紙や時には品物なども頂かれると思うのですが、どうされておられるのですか？」と、何気なく訊いてしまったことがあります。すると先生は「手紙を開けると、楠本先生のおかげ・・・」楠本先生のおかげと書いてあるでしょ。そのまま読んじやうと、あー私もなかなか立派になつたなあ、よく頑張っているなあ、と、ふと思つちやうといけないので、読みながら「この人を直したのは神様！この人を救ったのは神様！」と強く自分に言い聞かせるんだよ」と仰いました。そして高価な品物や個人的なものは全て丁寧に返しになられ、特産物の果物やお菓子は皆に分けておられたようです。その箱を開ける時も、先生は、

まれさせて
いただきま
したことを、
何より有難
く、嬉しく
深く感謝を

開ける前にもう一度「この人を救ったのは神様！だから、これをいただくのも神様！と自分の心にクギを刺してから箱を開けるのだよ」と仰いました。私は、本当に驚きました。先生のような方が、そこまで、しかも毎回そうされていたことを知り、とても美しいものを感じ、信仰深いお姿に感動いたしました。この時のお言葉は、一生忘れることは出来ない宝となり、私の進むべき信仰の道となりました。

先生が九十才を過ぎられた頃、以前からどうしてもお聞きしてみたいことがあり、お尋ねしました。「先生はいつもの様なことを思われて信仰されているのですか？」と。すると先生は「今世で少しでも神様に近づきたいと思つて、信仰しているよ」と静かにお答えくださいました。この一言で「信仰はこうしていくのだよ」と、無言で、多くのことを教えていただいたように思いました。楠本先生有難うございます。

来月号も「楠本加美野先生追悼文」第二弾を予定

〈神癒祈願のお礼状〉



息子が国家試験に

合格しました

N. J (女性)

この度は、息子の医師国家試験の神癒祈願をしていただき、誠にありがとうございます。おかげ様で、無事に合格することができました。宇治の皆様のご愛念に心から感謝しております。四月からは病院での勤務が始まり、本人も頑張っております。本当にありがとうございます。

皆、神の子で素晴らしい

M. M (女性)

このところ、色々な祈願があり、毎

月のように神癒祈願をお願いしております。次々と違う祈願が出てきて、成就しております。ありがとうございます。

ガン手術が成功

T. S (男性)

就職成就した職場内でパワハラに相当する職員がおり、神癒祈願をお願いしました。私も神想観や聖經読誦を行い、相手を祝福、観世音菩薩様と思いながら満願の日が近づきました。入社した時は怖かった職員さんでしたが、今では優しい表情や話し方になり、やはり神の子が現れてきたのだなと思いました。この四月に、その職員さんは他県に入ったので、四ヶ月という短い間でしたが、皆神の子で素晴らしいということを実感しました。私が一人で祈っている、どうして良いかわからず、このところ何でもすぐに宇治の神癒祈願をお願いしております。

胃のESD(内視鏡的粘膜下剥離術)で、神癒祈願をお願いしました。感謝の気持ちを忘れた私の心の影が反映したのか、毎年受けている胃力メラ検査で「少し胃の出口に膨らみが見えます」と指摘を受け、取り除くことになりました。

早速、神癒祈願をさせていただくとともに、入院までの間、仏前で聖經読誦と共に故・藤原敏之先生の「病気はない」と断言された力強い信念の言葉を思い出しながら、ご著書を繰り返し拝読させていただきました。「神は完全であり、神様のおつくりになったものに悪いものはない。従って病もない」と念じ続けました。

今年一月半ばに、ESDを受けるため、紹介された病院に入院しました。お医者さん達も皆神の子、全てをお任せします、という気持ちになることができました。朝晩の神想観、聖經読誦、『如



をお願ひしてあります。ありがとうございます。どうぞよろしくお願いいたします。

意自在の生活
三六五章』の抜き書き等、ベツドの上で続けました。手術室の中まで『甘露の法雨』のお守り（神癒人型を入れています）を持ち込ませていただき「終わりましたよ」との先生の声で、麻酔からすっきり覚めました。
手術後もお守りを身に着けると共に、昭和三十九年に母が墨で『甘露の法雨』を写経してくれた「さらし」をお腹に当てて過ごしました。痛みもなく、手術後五日目に、予定より早く退院させていただきました。ガン組織はすべて取り除かれ、転移もありません。大丈夫ですよ」と説明を受けた時には、思わず先生に合掌していました。二月後半の検査で、手術後もきれいに治っていることが確認できました。
神癒祈願していただき、いつも見守ってくださる神様、そしてご先祖様のお陰と、心から感謝しております。
神想観の実修、聖典拝読、先祖供養をし、感謝の心で生活させていただき



ます。

卵巣に問題なし、 義弟も手術が成功

Y. U (男性)

二月に「卵巣が腫れている」と医師から言われ、様子を見ることになり、神癒祈願を出させていただきました。再度検診を受けたところ「何も問題がないので、大丈夫です」と言われ、安心しました。お祈りしていただき、ありがとうございます。

また、一月に祈願をお願いした義弟の原発性肺がん手術は成功し、順調に回復しておりました。ところが今度は、左内頸動脈狭窄症で手術となりました。再び神癒祈願をお願いしたところ、この手術も成功し現在は家で療養しております。

本人も喜んでお礼を申しております。日々、神様と共に生かされていることに感謝しながら、明るく生活していきたいと思えます。ありがとうございます。

神癒の社 入龍宮幽齋殿 神癒祈願

「クレジットカード」利用のご案内

神癒祈願の申し込み、送金が「宇治別格本山ホームページ」または下記の「QRコード」からできます。

「クレジットカード」または「ペイパル」でお支払いの場合、神癒人型を当日または、翌日に発送します。

※但し、1件の申し込みにつき奉納金1,000円以上です。

詳しくは、祈願部神癒祈願課までお問い合わせください。

電話 0774-21-2157 FAX 0774-21-2167





◆ 5月 宇治別格本山で行われる行事 ◆

- 11日(水)10:00～ 自然災害物故者慰霊塔月次祭
 13日(金)10:00～ 宝蔵神社月次祭 **《ライブ配信》**
 全国流産児無縁霊供養塔供養月次祭
 16日(月)15:30～ 宝蔵神社 先祖・流産児供養祭 **《ライブ配信》**
 19日(木)10:00～ 末一稻荷神社月次祭、精霊招魂神社月次祭
※すべて無参列となっております。ご参列はご遠慮ください。

宝蔵神社月次祭、先祖・流産児供養祭はFacebookページ「生長の家宇治別格本山」にてライブ配信いたします。ぜひご覧ください。

☆霊牌を記載していただき、奉納金1柱100円以上を添え、現金書留にてお送りください。先祖流産児供養祭で宝蔵神社霊殿に奉安されます。オンラインでご供養ください。



◆ オンラインによる個人指導(無料)を行っております ◆

時間：9:20～12:00・13:00～16:00

※お申し込みにより日程を調節します

担当講師：清水志郎本部講師・榎本一子本部講師補
 岡田浩二本部講師補・田野靖彦本部講師補
(担当講師のご希望はお受けできません)

使用媒体：Zoomまたはメッセージ

お申し込み方法：メールアドレス：rensei@uji-sni.jp、またはFacebookページ「生長の家宇治別格本山」まで、メッセージをお願い致します。メッセージにお名前・電話番号・ご希望日時を記入し、ご送信ください。担当講師等の連絡事項を、こちらより返信いたします。



練成会は、令和4年5月まで中止が決定しております。再開につきましては、ホームページまたはFacebook、お電話でお問い合わせください。



宗教学人 生長の家 宇治別格本山
 京都府宇治市宇治塔の川 32
 Tel.0774-21-2151
www.uji-sni.jp/

ISO 14001 認証取得

